

見えないものを見るために。

FURUNOは創業以来、挑み続けてきました。
徹底して現場を見つめ、そこに見合う技術で問題を解決する。
世界初の魚群探知機の実用化も、この姿勢から生まれました。

FURUNOが提供するものは、ただ可視化するための製品ではありません。

今まで見えなかったものが見えるようになると、
今まで見えなかった可能性が見えてくる。
それは、機器を使う人だけではなく、
その先にいる多くの人々の生活までも変えていく。

FURUNOはそこで暮らす人々の目線に立つことで、
そこにある課題を、今まで見えなかった可能性を見つけ出していく。

私たちはこれからも、人々の暮らしに寄り添いながら、
見えないものとの出会いを創り続けていきます。

CHALLENGE the INVISIBLE.

CONTENTS

- 01 社長メッセージ／経営理念
- 03 FURUNOの歩み
- 05 FURUNO 事業フィールド①船用事業
- 09 FURUNO 事業フィールド②産業用事業
- 13 CSRへの取り組み
- 13 〈次世代を担うFURUNOの先進技術〉
- 15 〈お客さまへの配慮〉
- 16 〈ステークホルダーとのコミュニケーション〉
- 17 〈従業員への取り組み〉
- 19 〈コーポレートガバナンス〉
- 20 〈コンプライアンス〉
- 20 〈リスクマネジメント〉
- 21 〈環境保全への取り組み〉
- 23 財務ハイライト・5年間の主要財務・非財務データ
- 25 グローバルネットワーク／企業情報

■ 編集方針

本レポートは、ステークホルダーの皆さまにフルノグループの事業活動を分かりやすくご紹介するために、会社案内とCSR報告を統合して編集しています。CSR報告では社会・ガバナンス・環境の構成でまとめました。

■ 対象期間

2017年3月1日～2018年2月28日
(一部2018年3月以降も含む)

■ 対象範囲

古野電気の活動を中心に、グループ会社の活動を含んだ内容としています。環境的側面は、ISO14001認証を取得している本社(西宮事業所)、三木工場、フルノINTセンターの3事業所における環境活動を中心に報告しています。

TOP MESSAGE

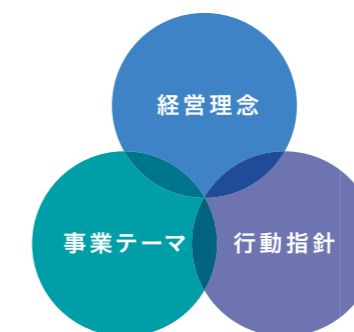
「安全安心、環境に優しい社会・航海の実現」に向けて

古野電気は、1948年に世界で初めて魚群探知機の実用化に成功して以来、半世紀以上にわたり、お客さまの役に立つ、先進かつ独創的な電子機器を提供することによって、社会や産業の発展に貢献してきました。「新しい価値を生み出すことにより社会の役に立つ」ことは当社の創業の精神であり、「経営理念」として、今も全社員が最も大切にすべき価値観と位置づけております。

私どもは、新しい価値を生み出す源泉を“SPC & I”という言葉で表現しております。強みであるセンシング (Sensing)、情報処理 (Processing)、情報通信 (Communication) という3つの技術に、事業活動で培った知識・経験・スキル・ノウハウを統合 (Integration) することにより、お客さまに役立つさまざまなソリューションをグローバルに提供しつづけていきたいと考えております。

当社グループは、船舶用電子機器で培った技術を、医療や情報通信分野へ展開し、事業領域の拡大を図っております。常にお客さまのお役に立ち、社会への貢献を果たすべく「安全安心、環境に優しい社会・航海の実現」に向け、これからも専心努力してまいります。皆さまのご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。

- 会社存立の原点は社会の役に立つことである
- 経営は創造である
- 社員の幸福は会社の発展と共にある



- みえないものを見る
- 未来に向かう
- 独創を貫く
- 最良に挑む
- 率直を好む

代表取締役社長 古野幸男

